

論点の整理（府営住宅の役割、環境配慮）

キーワード	現状	論点・課題
府営住宅の役割 （ストックの有効活用）	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅セーフティネットにおける公営・民営の役割分担 ・府営住宅を取り巻く社会情勢の変化 ・住宅確保要配慮者への取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・公営・民間の役割分担を踏まえつつ、少子高齢化・世帯人員数の減少といった社会情勢の変化に対応し住宅セーフティネットの核として活用するにはどのような機能が必要か。
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域（市町村）の課題（人口推移、年齢割合、転入出、空家率など） ・府、市町村営の役割分担 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題、特性を活かした住宅政策の実施には地元市町村との連携が重要であるが、市町村営住宅との連携をどのように進めるべきか。
	<ul style="list-style-type: none"> ・特定公共賃貸府営住宅とは ・空き住戸の活用方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・中堅向けに独自に府が供給した特定公共賃貸府営住宅について今後のあり方の議論が必要ではないか。
	<ul style="list-style-type: none"> ・府営住宅ストック公民連携活用事業 ・取組事例（府営住宅、他府県） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や団地の活性化、高齢化に伴う課題等を解決するため、民間活用を積極的に進めるべきではないか。
府営住宅整備における環境配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・国の参酌基準、府条例（太陽光設備・府内産木材など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地球規模の環境・エネルギー問題に配慮するため、府営住宅の建替事業や改善事業等はどのように進めるべきか。